

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1 学校設定科目「知床自然概論」(3年次選択科目)における実践

本校は、平成16年度からの総合学科への学科転換、平成17年の「知床」の世界自然遺産への登録を機に、学校設定科目「知床自然概論」を設定し、博物館の学芸員や大学職員などの専門家の協力を得て、地域とともに学ぶ環境教育を推進しており、ユネスコスクール加盟後には、ESD活動の中心的な実践として取組を推進しています。

本科目を選択した3年次生は、知床の自然や保護活動及び利用に関する具体的な知識を学ぶとともに、野外観察学習を通して、自然との共生に対する人間の責任についてじっくりと考えます。また、課題研究として各自のテーマについて研究し、その成果を「学習成果発表会」で地域へ報告しています。



地域巡検



水界生態系調査



学習成果発表会

2 特別活動(学校行事)における実践

(1) 知床自然体験学習

毎年10月、1年次生全員を対象に、知床財団職員や林野庁知床森林センター職員を講師として、世界自然遺産地域周辺で自然観察や森林再生事業への協力等の体験学習を実施しています。本学習を通して地域の自然の法則についての理解や、環境保全意識の高揚、ルールを遵守する態度の育成等を図っています。



(2) 史跡発掘体験学習

毎年5月、1年次生全員を対象に、知床博物館学芸員や発掘調査団員を講師として、町内史跡発掘現場での発掘体験や博物館での学習を実施しています。本学習を通して、地域の歴史についての理解を深め、郷土を愛する心の育成等を図っています。



(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()